

- 本日は、おいそがしい中、江戸東京野菜のことを教えに来ていただき ありがとうございます。  
ぼくは、大竹さんの話しを聞いて江戸東京野菜のことに もっと興味をもつことができました。  
とくに徳川吉宗が小松菜という野菜の名前をつけたということがすごく印しょうに残っています。  
本日は、本当にありがとうございました。
- 大竹さん江戸東京野菜のことを教えてくださりありがとうございます。今日一番びっくりしたことは うどを一度枯らしてから育てるということです。初めて知ったので 家ぞくにも教えたいです。ほかに、小松菜の名前をつけた人などのこともはじめて知りました。きちょうな体験をさせていただきありがとうございました。
- 今日はいそがしい中 江戸東京野菜の話をしてくれてありがとうございました。  
今日の話しを聞いて一番おもしろかったのは、昔江戸にきた人のおみやげは だいこんの種だったことです。  
理由は江戸のだいこんが大きかったからです。どうして江戸のだいこんがそんなに大きかったかふしぎです。  
今度伝統野菜を食べてみたいと思いました。
- きのうは江戸東京野菜のことについて おしえてくれて ありがとうございました。  
ぼくは大竹先生から学んだことはいっぱいあります。たとえば東京でも野菜を作っている。よしむねという人が小松菜に名前をつけたなどなどいろいろと教えてくれて ぼくはうれしかったです。大竹さんの話しを聞いて ぼくはすごく江戸東京野菜に興味をもちました。なのでぼくは江戸東京野菜を食べてみたいです
- 江戸東京野菜のことを教えていただきありがとうございました。おかげで新しくわかったことがあります。  
特に、うどのことはびっくりしました。花をさかせたら、枯らすと聞いて そんな育て方もあるのかと、とてもすごいなと思いました。うどを地下で育てるのは知っていたけど、そこまでいろいろとやるのだと知り、うどを育てるのは大変だなと思いました。これからは日本の伝統野菜に興味をもち、知っていきたいです。
- ぼくは、大竹先生の話しを聞いて、興味を持ったところがたくさんあります。  
一つ目は、小松菜は、むかしからはなかったと云うことです。徳川が付けた名前と聞いておどろきました。あとチンゲンサイは中国の食べものだと云うことも初めて知りました。二つ目は、酪農です。立川に酪農があることを初めて知りました。それにうどもありあまり分からなかったのでも立川のことについて勉強になりました。  
ありがとうございました、
- 今日初めてウドは、枯らしてそだてると言う事を知りました。私が一番びっくりしたのは江戸野菜は、四十八しゅ類もあるという事です。今、たね屋さんは、昔の野菜のたねではなく品種改良した、野菜のたねだと知ってびっくりしました。今は、ほとんど昔の野菜のたねが少ないと云っていたので、どこにあるのかな?、本当にあるのかな?、と思いました。
- 江戸野菜の色々なことを教えてくださってありがとうございました。  
私の中で一番おどろいたことはウドです。ウドは最初から地下で植えてるかと思ったけどまずは地上で植えて大きくなって、枯れてから地下で穴をほって植えてることが分かりました。練馬大根はすごく長くて 1mもあるなんてビックリしました。江戸野菜の大根は全体が白くなっているから「白首大根」とも言われていることもわかりました。神社にも江戸野菜のかんばんがあるなんてしりませんでした。神社に行くときは気にして見てみようと思いました。これからはがんばってください、応援しています。
- 今日は伝統野菜について教えて頂きありがとうございます。私は立川産の野菜を食べたり「ファーマーズセンターみのれ」に行き調べた事がありますが、伝統野菜についてはありませんでした。なので今日伝統野菜についてのお話しを聞いて、伝統野菜には長い歴史があるという事が分かりました。私たちも立派な伝統野菜を育てようと思います。少なくなってきた品種改良のない伝統野菜の種を大切に育てたいです。今日のことをいかして「ドリームファームプロジェクト」をがんばっていきたいです。  
今日はありがとうございました。